

CentreCOM® 8224SL リリースノート

この度は、CentreCOM 8224SL をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ソフトウェアバージョン 4.0.3J


2 本バージョンで修正された項目

ソフトウェアバージョン4.0.2Jから4.0.3Jへのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

- 2.1 [System configuration] メニューの [Trap parameters]、または SET SNMP コマンドで、Rps Fan Failトラップの送信先マネージャーを設定(変更)しても、設定のログ(履歴)が表示されませんでした。これを修正しました。
- 2.2 ENABLE IP FILTER コマンドに ALL を指定して実行すると、設定のログ(履歴)に「IP Filter - Enable WEB」という不要な項目が表示されていましたが、これを修正しました。
- 2.3 デフォルトゲートウェイアドレスが Null (工場出荷時設定) の状態で、異なるサブネット宛にパケットを送信した場合、0.0.0.0でARP Requestが送出されていましたが、デフォルトゲートウェイアドレスが Null のときには、ARP Request が送出されないように修正しました。

3 マニュアルの訂正と補足

3.1 Xmodem によるソフトウェアのダウンロードについて

 [AT-S50 オペレーションマニュアル] 53, 186ページ

Xmodemによるソフトウェアのダウンロードについて、付属のマニュアルに以下のメニューオプション、およびコマンドの説明が記載されていますが、これらは本製品に実装されていないので、訂正してお詫びいたします。

メニューオプション

[Main Menu] -> [Administration] -> [XModem software update to this system]

コマンド

LOAD

Xmodemを使用してソフトウェアをダウンロードする場合は、Bootメニューから行ってください。以下に手順を示します。

- 1 電源ケーブルを抜き差しする、リセットボタンを押す、またはRESTART REBOOTコマンドを実行して、システムを再起動します。
- 2 「Hit any key to run diagnostics or to reload system software. . .」と表示されている間に任意のキーを押します。
- 3 Bootメニュー(ATI Diagnostics)が表示されたら、「->」プロンプトに続けて`☒`を入力し、`[X: XMODEM download updated System Software]` オプションを選択します。
- 4 リセットシーケンスが開始され、ダウンロードの準備完了のメッセージが表示されます。


```
The System is now ready for download. Please start your XMODEM transfer.
CCCCC
```

- 5 コンピューター(コンソール)から、ファイルを転送します。
プロトコルタイプは「Xmodem」を選択して通信ソフトウェアのファイル送信を実行します(ファイル転送の手順については、使用している通信ソフトウェアのマニュアルなどをお読みください)。
- 6 ファイル転送が正常に終了すると、次のメッセージが表示されて、システムは自動的に再起動します。

```
XMODEM transfer has successfully completed. Now writing to Flash PROM.
```

- 7 「(press RETURN once or twice to enter User Interface)」と表示されたら、`[Enter]`キーを押します。
- 8 「Login:」プロンプトが表示されます。


3.2 起動時の画面表示について


 「CentreCOM 8224SL 取扱説明書」 32, 45, 66 ページ
「AT-S50 オペレーションマニュアル」 15, 293 ページ

本体起動時(ログイン前)にローカルコンソール画面上に表示されるメッセージに一部誤りがありますので、訂正してお詫びいたします。

- Ⓔ (press RETURN once or twice to enter Main Menu)
- Ⓕ (press RETURN once or twice to enter User Interface)

3.3 メニューでの設定保存時の画面表示について

 「CentreCOM 8224SL 取扱説明書」 64 ページ


 「AT-S50 オペレーションマニュアル」 22 ページ

メニューでの設定の保存 ([Save] を選択) 時、およびログアウト ([Quit] を選択) 時に表示される確認のメッセージに誤りがありますので、訂正してお詫びいたします。

 Is configuration saved? (Yes or No):

 Do save configuration now? (Yes or No):

3.4 SET MIRROR コマンドの書式について


 「AT-S50 オペレーションマニュアル」 251 ページ

SET MIRROR コマンドの書式に一部誤りがありますので、訂正してお詫びいたします。

 SET MIRROR [SOURCEPORT=mirror-port] [DESTINATIONPORT=port-number]

 SET MIRROR [SOURCEPORT=port-number] [DESTINATIONPORT=port-number]

3.5 RMON 統計情報表示について

 「AT-S50 オペレーションマニュアル」 182 ページ

SHOW PORT COUNTER コマンドで表示される統計情報の説明に RMON 統計情報が記載されていません。訂正してお詫びいたします。各項目の内容は「AT-S50 オペレーションマニュアル」 48 ページの表を参照してください。

```


Manager% show port=1 counter 


Port 1 Counter Information
-----
Receive:                                Transmit:
Frames                                  0          Frames                                  0
Filtered                                0          Broadcasts                             0
Broadcasts                              0          Multicasts                              0
Multicasts                               0          Collisions                              0
CRC Errors                               0          Late Collisions                         0
Undersized                               0
Fragments                                0
Long                                      0

RMON:
64 Byte                                  0
65-127 Byte                              0
128-255 Byte                             0
256-511 Byte                             0
512-1023 Byte                            0
1024-1518 Byte                           0
-----

```

3.6 CentreCOM 8224XL からの設定の移行について

 「CentreCOM 8224SL 取扱説明書」 53 ページ


 「AT-S50 オペレーションマニュアル」 294 ページ

本製品は、CentreCOM 8224XL (以下、8224XL) から TFTP によって Get したバイナリーの設定ファイル (config.img) を、本製品の FTP/TFTP サーバー機能によって Put し、8224XL の設定を引き継ぐことができます。本製品のみで搭載されている機能については、工場出荷時のデフォルト設定が使用されます。

—例外—

- **ログインパスワード**
本製品はログイン名とログイン名に対応したパスワードによる認証を行うため、8224XL で設定したパスワードは引き継がれません。パスワードはデフォルトの「friend」が設定されます (ログイン名は「manager」)。
- **ポートの MDI/MDI-X 設定**
ポートの MDI/MDI-X 設定は、Fixed MDI-X (MDI-X 固定) になります (本製品のデフォルト設定は Auto MDISet (MDI/MDI-X 自動切替))。

3.7 電源ケーブルの長さについて

 「CentreCOM 8224SL 取扱説明書」 14 ページ

「1.1 梱包内容」に記載されている「電源ケーブル」の長さに誤りがありますので、訂正してお詫びいたします。

- Ⓜ 電源ケーブル (2m) 1 本
- Ⓝ 電源ケーブル (1.8m) 1 本